

## 陸前高田発

### 行方不明者一斉捜索



東日本大震災の発生から4年11カ月。陸前高田市、釜石市、田野畑村で、警察による行方不明者の集中捜索が行われました。陸前高田市気仙

町の気仙川河口付近では大船渡警察署の警察官が、河川敷に溜まった流木やごみをかき分けて丁寧に手がかりを探していました。県によりますと先月末現在、震災によりいまでも1124人の行方が分かっていません。(2/10 ニュースエコー)

## 宮古発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

2月10日はみやこハーバーラジオの木村悠里さんが、2月21日(日)に宮古市魚市場特設会場で開催される「第14回宮古毛ガニ祭り」について伝えてくれました。宮古産の身が締まって甘みのある毛ガニを使ったカニ汁のお振舞や毛ガニの一本釣りも行われます。このほかにも魅力的なイベントが数多く開催されるとのことです。(2/10)

## 宮古発

### 「第九」演奏会

震災からの復旧・復興への支援に感謝の思いを込めて、宮古市が企画した「第九」の演奏会が宮古市民文化会館で行われました。宮古での「第九」の演奏は25年ぶりのことです。宮古市出身の寺崎巖さんの指揮で、いわてフィルハーモニーオーケストラが演奏し、メインの第4楽章では、岩手出身のソリストと市民が歓喜の歌を歌いました。合唱の参加者は市内の愛好家や高校生らおよそ150人で、ホールには復興を祈る歌声が響きました。(2/13 ニュース)



## 陸前高田発

### 仮設住宅を集約へ



陸前高田市では仮設住宅の撤去・集約に関する住民説明会が始まりました。学校のグラウンドや民有地に建つ仮設住宅を優先的に縮小・集約

し、2019年度までに現在47ある仮設住宅団地を19団地に集約する方針です。住民からは「集約での転居にあたり意向を反映してほしい」などの意見が出されました。市では住民から出た意見などを合わせ、案を修正していくことにしています。(2/16 ニュースエコー)

## 盛岡発

### 復興シーフードショー

盛岡市では県内の水産業が復興している姿を広く発信するイベント「復興シーフードショー I W A T E」が県と県漁業協同組合連合会の企画で開かれました。会場には100を超える水産加工品が並び、出店した26社は来場者に商品を直接PRしました。県内外の外食産業や小売業のバイヤーも訪れ、岩手の水産加工品の販路拡大を図るため商談が行われていました。(2/16 ニュースエコー)



## 陸前高田発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は陸前高田災害FMの大久保暢子さんが、放送を通じたリスナー同士の交流について伝えてくれました。朝9時からの生放送「情報エブリイ陸前高田」ではリスナーからのメールを紹介していますが、これをきっかけとして、遠方のリスナーが陸前高田市に災害支援で何度も訪れるなど、新しい絆が生まれたとのこと。小さなラジオ局を中心に全国に広がったリスナー同士の絆を大切に、今後も発信していくと大久保さんは話していました。(2/17)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122